

# 会 派 代 表 質 問

(通 告 内 容)

令和4年12月

## 那須塩原市議会定例会議

【質 問 者】

【令和4年11月28日（月）】

- 1 10:00～ 公明クラブ  
議席番号 6番 田村 正宏 議員
- 2 11:25～ 志絆の会  
議席番号 21番 眞壁 俊郎 議員

受付番号	令和 4年 11月14日
第2号	午前 10時 50分受付 午後

令和 4年 11月 14日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

会派名 公明クラブ

議席番号 6番 田村 正宏

### 会派代表質問通告書

令和4年12月那須塩原市議会定例会議における会派代表質問を下記のとおり通告します。  
記

質問事項	質問の内容(詳細に)
1、「新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金」 により実施された事業の効果 と検証について	「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」は、感染 拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を 図るため、令和2年4月の創設以来、数度にわたる国の補正予算 や予備費の活用により、現在までに累計で16兆3760億円が交付 されています。本市においても同交付金を活用した様々な事業が 実施されていますが、使い道の自由度が高い臨時交付金を使った 事業は他の事業よりも特に透明性が求められることから以下につ いて伺います。 (1) 臨時交付金を活用して実施した事業について (2) 交付金事業の効果検証と情報公開について
2、マイナンバーカードの更なる 普及促進について	マイナンバーカードは、公の身分証明としてだけではなく、カ ードを起点とした、年金や子育て支援などの社会保障給付をはじ め、納税、大災害への対応、困窮者対策などの行政サービスを政 府・自治体がプッシュ型で提供するなど「行政の効率化」「公平・ 公正な社会の実現」「利便性の向上」などを目的とした利器です。 本市としても、先日「那須塩原市マイナンバーカード交付促進策 パッケージ」を公表したところですが、先頃政府が、2024年秋に

質 問 事 項	質 問 の 内 容 ( 詳 細 に )
	<p>現行の健康保険証を原則廃止し、マイナンバーカードと一体化させる「マイナ保険証」への切り替えや、免許証との一体化の前倒しの方針を発表したこともあり、更なる普及促進が求められることから以下について伺います。</p>
	<p>(1) 本市におけるマイナンバーカード普及の現状と課題について</p>
	<p>(2) 今後の普及促進に向けた戦略について</p>
<p>3、国民健康保険における高額療養費申請手続きの簡素化について</p>	<p>国民健康保険法施行規則の改正に伴い高額療養費制度について、市町村の判断により、全ての被保険者の申請手続きを簡素化することが可能となったことから以下について伺います。</p>
	<p>(1) 本市における高額療養費制度利用の現状について</p>
	<p>(2) 被保険者の負担軽減及び行政の事務負担軽減のための更なる簡素化の実施について</p>

受付番号	令和 4年11月11日
第1号	午前 17時 2分受付 午後

令和4年11月11日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

会派名 志絆の会

議席番号 21番 眞壁俊郎

## 会派代表質問通告書

令和4年12月那須塩原市議会定例会議における会派代表質問を下記のとおり通告します。  
記

質問事項	質問の内容(詳細に)
1. 第2次那須塩原市総合計画 後期基本計画について	後期基本計画においては、基本構想で定めた市の将来像「人がつながり 新しい力が湧きあがるまち 那須塩原市」の具現化に向け、後期基本計画における施策等を進めていくに当たり、街づくりの核となる方向性を示すものとして、今後5年間において重点的に推進する分野横断的な「4つのテーマ」を掲げ、各施策等に取り組むこととなっています。そこで、後期基本計画の初年度にあたる令和5年度の重点施策及び関連する事業について伺うものです。 (1)ニューノーマル ～時代の変化に柔軟に適応した安全・安心なまち～について (2)デジタル・トランスフォーメーション ～未来技術を活用した利便性の高いまち～について (3)ゼロカーボン ～豊かな自然と共生し資源や経済が地域内循環する持続可能なまち～について (4)県北拠点づくり ～那須塩原駅周辺を中心とした人々から選ばれる魅力あふれるまち～について

質 問 事 項	質 問 の 内 容 ( 詳 細 に )
2. 気候変動対策について	<p data-bbox="639 241 1473 1037">先日、気候変動会議（COP27）がエジプトで開催されました。アントニオ・グテーレス国連事務総長は、地球が「遭難信号を送っている」と警告しました。気候変動に関する報告書によると、地球の気温は、産業革命前と比べてすでに1.15度上がっており、2015年～2022年は観測史上で最も地球の気温が高い8年間だったそうです。また、海面上昇や氷河の大規模な減少、記録的な熱波などさまざま気候変動の影響についても警告しています。海面上昇については、上昇率が1993年から2倍になっています。気候変動対策は、世界においても待った無しの状況です。那須塩原市においては、いち早く気候変動対策局を設置し、さまざまな気候変動対策を実施していることから伺うものです。</p> <p data-bbox="639 1077 994 1111">(1) 地域新電力事業について</p> <p data-bbox="639 1151 1249 1184">(2) 青木地区ゼロカーボン街区構築事業について</p> <p data-bbox="639 1225 1473 1337">(3) 指定避難所における自立・分散型エネルギー設備等導入事業について</p> <p data-bbox="639 1377 1393 1411">(4) 塩原温泉・板室温泉地区のゼロカーボンパークについて</p> <p data-bbox="639 1451 1473 1563">(5) 脱炭素社会実現への国民運動を呼びかける官民連携協議会について</p> <p data-bbox="639 1603 1278 1637">(6) 気候変動に関する情報の市民への周知について</p>